

令和7年度基礎学力調査結果の概要について

1 調査の目的

児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能や活用力の定着状況、及び学習・生活状況について把握・分析し、学校における児童生徒への指導の改善を図る。併せて、教員の指導状況等を把握し、指導改善に役立てる。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

〈調査対象〉

全公立小・中学校（義務教育学校を含む）における指定学年の全児童生徒

〈集計・分析対象〉

調査対象のうち、各学校の指定学年から無作為に抽出した1学級の児童生徒

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実施校数	191校	191校	83校
実施児童生徒数	8,338人	8,595人	8,154人
対象教科	国語・算数	社会・英語	社会・英語
調査問題の範囲	小学校3年生までに学習した内容	小学校5年生までに学習した内容	中学校2年生までに学習した内容

(2) 質問調査

○児童生徒

〈調査及び集計・分析対象〉

全公立小・中学校（義務教育学校を含む）における指定学年の全児童生徒

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実施児童生徒数	8,296人	8,493人	8,098人
調査の内容	学習に対する意識や家庭学習、生活習慣などの状況等に関する内容		

○教員

〈調査及び集計・分析対象〉

全公立小・中学校（義務教育学校を含む）における全教員

区 分	小学校	中学校
実施校数	187校	82校
実施教員数	2,957人	1,595人
調査の内容	授業における指導状況等に関する内容	

3 調査の日時

(1) 教科に関する調査

令和7年4月16日(水)

区分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
1限	国語(40分)	社会(40分)	社会(45分)
2限	算数(40分)	英語(30分)	英語(45分)

(2) 質問調査

令和7年4月21日(月)～4月25日(金)の期間で分散実施

4 調査結果の概要

(1) 教科に関する調査の結果

区分	小学校第4学年		小学校第6学年		中学校第3学年	
	国語	算数	社会	英語	社会	英語
平均正答数(問)	13.3 /25	13.5 /22	17.2 /30	17.7 /20	17.0 /32	16.5 /30
平均正答率(%)	53.4	61.2	57.3	88.6	53.2	54.9
令和6年度比	-0.9	+0.7	-3.3	+5.5	+7.4	+3.9

※基礎基本を問う設問は7割程度、活用を問う設問は3割程度

(参考)

〈小学校第4学年 国語〉の結果について

知識及び技能の領域において、話を理解するために観点を明確にして分類すること(情報を整理すること)については、基準に達している。一方、読むことの領域において、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することについては、引き続き課題が見られた。

〈小学校第6学年 社会〉の結果について

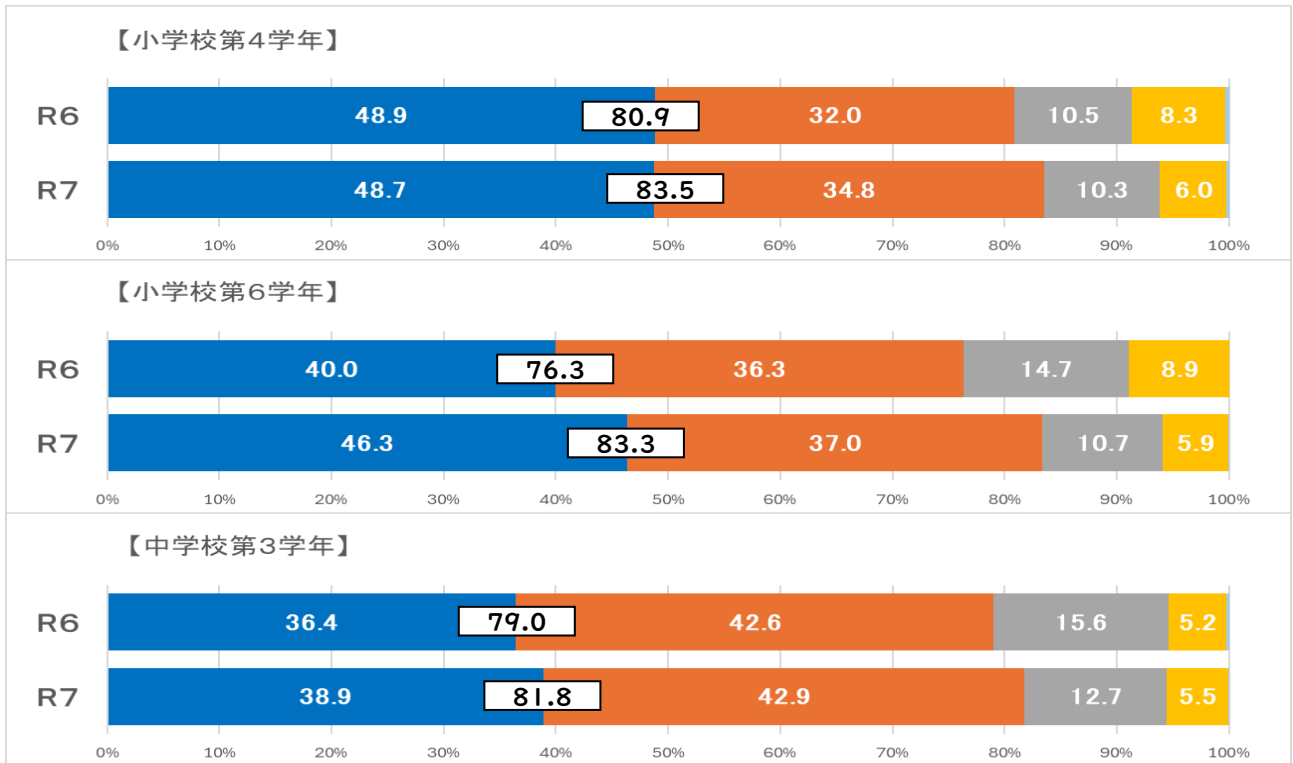
複数の資料を関連付けて、問いを見だし学習問題として適切に表現することについては、改善が見られた。一方、社会的事象の特徴などについては、資料を基に考察し、適切に表現することについては、引き続き課題が見られた。

(2) 質問調査の結果 (抜粋)

< 自尊意識・規範意識等に関すること (児童生徒) >

項目「自分には、よいところがあると思う」

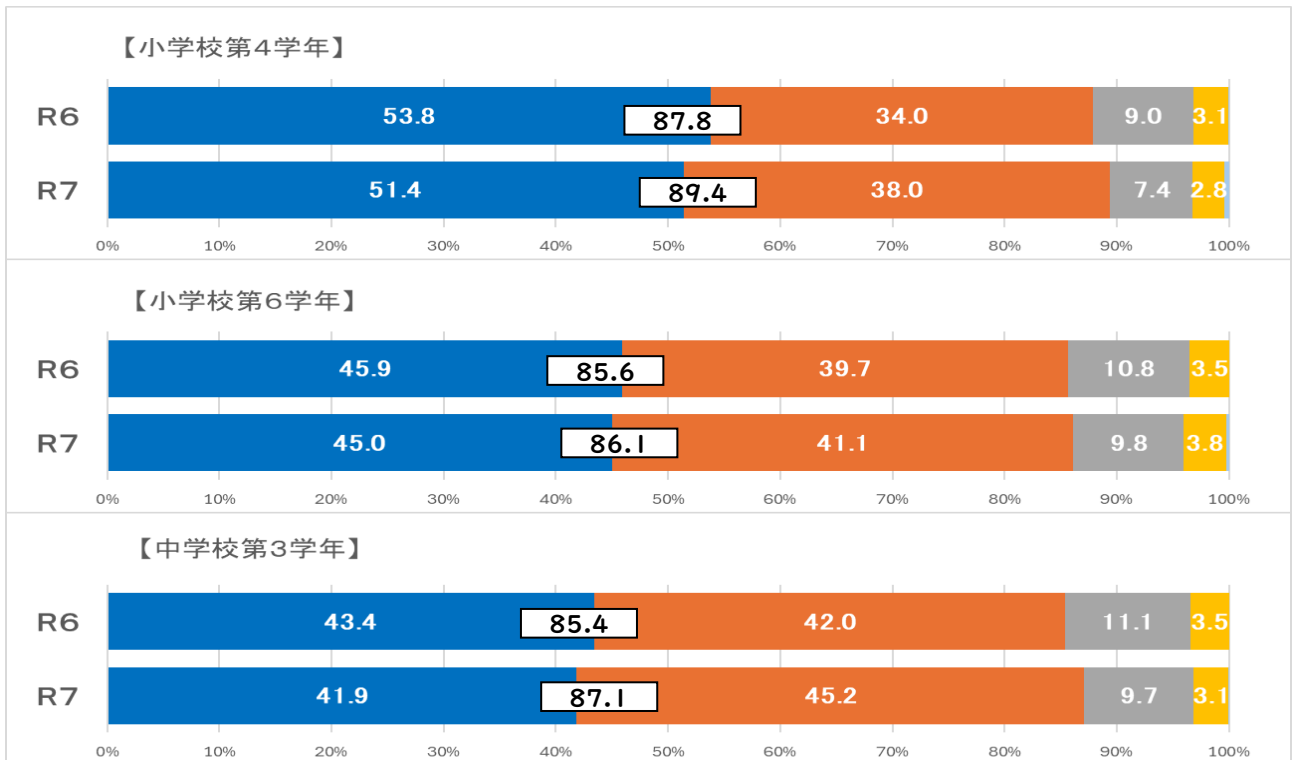
■ 当てはまる ■ どちらかといえば当てはまる ■ どちらかといえば当てはまらない ■ 当てはまらない ■ 無回答



< 学校・学習に関する関心・意欲・態度 (児童生徒) >

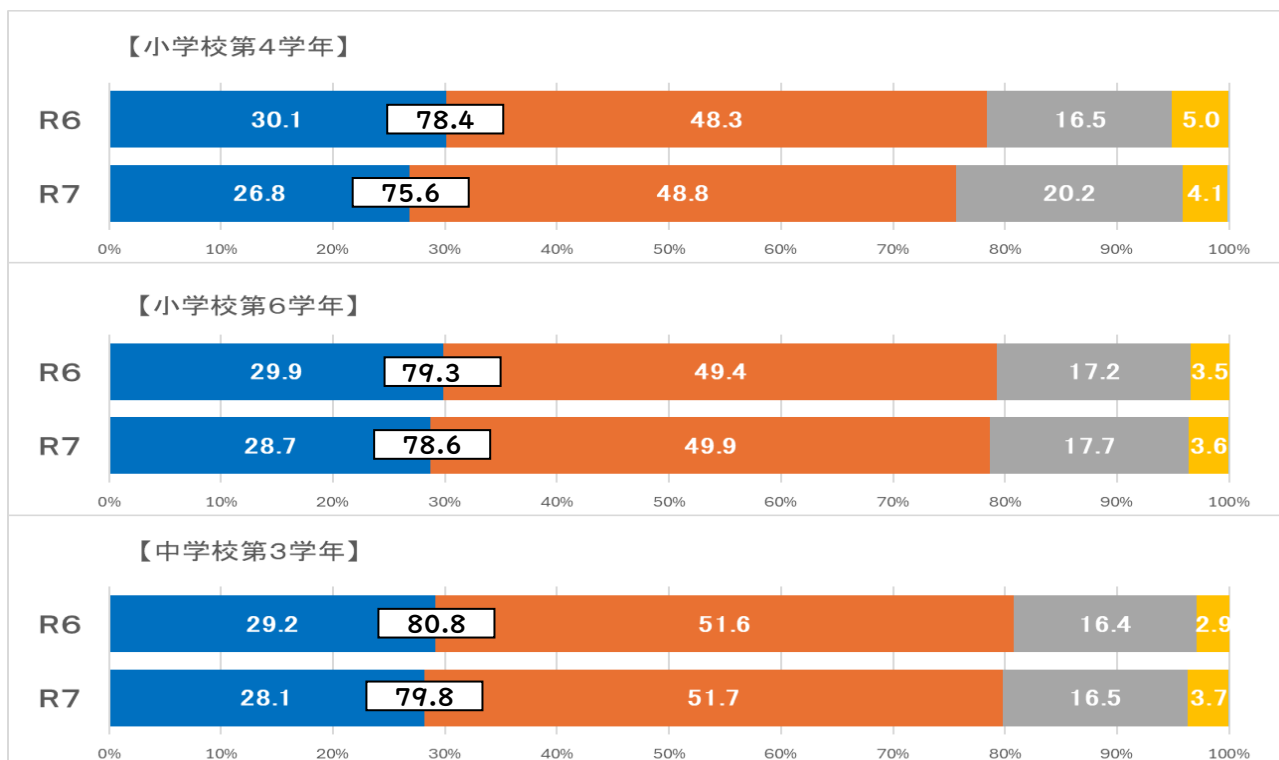
項目「学校は好きだ」

■ 当てはまる ■ どちらかといえば当てはまる ■ どちらかといえば当てはまらない ■ 当てはまらない ■ 無回答



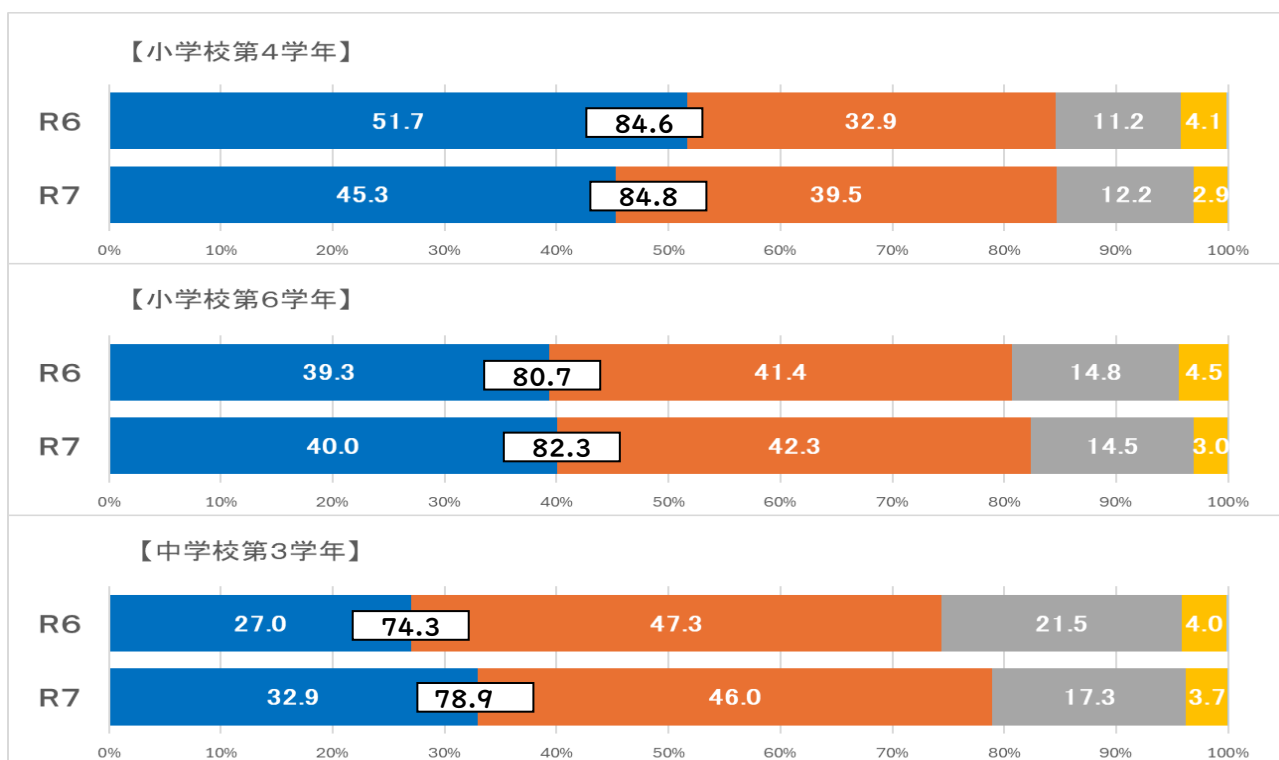
項目「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う」

■当てはまる ■どちらかといえば当てはまる ■どちらかといえば当てはまらない ■当てはまらない ■無回答



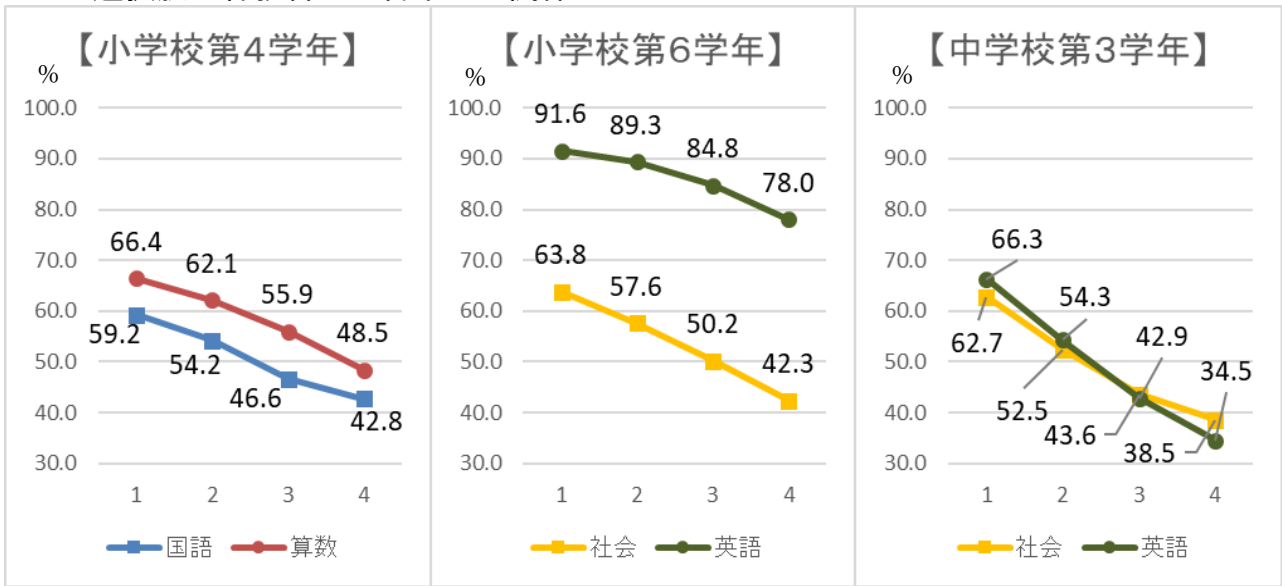
項目「問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える」

■当てはまる ■どちらかといえば当てはまる ■どちらかといえば当てはまらない ■当てはまらない ■無回答



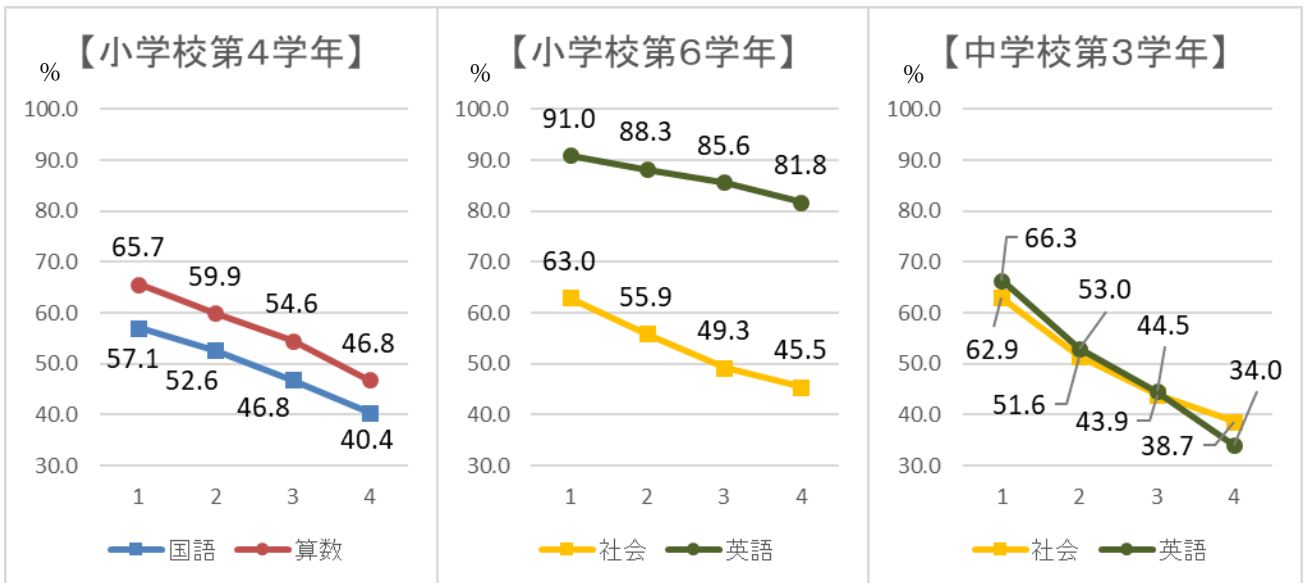
(参考)

項目「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う」の選択肢と各教科の正答率との関係



1 当てはまる 2 どちらかといえば当てはまる 3 どちらかといえば当てはまらない 4 当てはまらない

項目「問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える」の選択肢と各教科の正答率との関係



1 当てはまる 2 どちらかといえば当てはまる 3 どちらかといえば当てはまらない 4 当てはまらない